

主な事業

総合計画で掲げた都市像「緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち」の柱となる、7項目について、それぞれの主な事業を紹介いたします。
問い合わせ先
財政課財政係 ☎(22)21111 (内線221)

凡例説明

●は新規事業（来年度も継続予定のある事業）、□は臨時事業（平成26年度のみ）、◎は拡大事業（内容を拡充した事業）、◆は継続事業、金額は事業予算額を表しています。

1
市民一人ひとりに開かれた市民参加と協働のまちづくり

□ 地域防災計画修正事業

354万3千円
災害対策基本法の改正などに伴い、地域防災計画を見直します。

● 魅力あるまちづくり若者会議事業

68万5千円
市の将来を担う若者自らが、魅力あるまちづくりについて考え、長期的な展望に立った施策について事業提案を行う若者会議を開催します。



● 合併10周年記念事業

17万1千円
合併から10周年を記念して開催する式典などに、広く市民の皆さんの意見を反映させるため、検討委員会を設置します。

● 新庁舎整備事業

3915万2千円
平成29年度中の供用開始を目指し、基本計画策定などに着手します。

◆ 消防設備更新事業

2212万円
消防設備の充実を図るため、老朽化した消防団の消防ポンプ自動車1台および小型動力ポンプ4台を更新します。

2
思いやりと地域の連帯で支える健康福祉のまちづくり

◆ 地域医療従事医師奨学資金貸付事業

1200万円
卒業後3年以内に、北信総合病院の医師として従事する意思を有する方に奨学資金の貸し付けを行います。

◆ 北信総合病院再構築事業

4億4453万3千円
地域医療の充実を図るため、北信総合病院の再構築に対し、財政支援を行います。

◆ 健（検）診事業

1億1743万9千円
基本健診、各種がん検診などを行い、生活習慣病の早期発見、早期治療を図ります。

● 障がい者福祉施設管理事業

4202万3千円
障がい者生活介護施設を開所し、障がい者の日中の活動の場の確保と、家庭介護者の負担軽減を図ります。

◎ シルバー乗車券・温泉利用助成券給付事業

2316万2千円
70歳以上の高齢者にシルバー乗車券・温泉利用助成券を共通券として給付します。



また、シルバー乗車券の利用範囲に一般タクシーおよび介護タクシーを加えます。

3

子どもの元気をふるさとの未来につなげるまちづくり

◆ 子どもインフルエンザ予防接種補助事業

710万円
季節性インフルエンザの予防に係る子育て家庭の経済的負担を軽減するため、1回1000円の補助金を交付します。（対象は中学校3年生まで）

● 不育症治療補助事業

100万円
不育症治療を行っている夫婦に対し、治療費の一部を補助し、経済的負担の軽減を図ります。

● 子ども・子育て支援事業計画策定事業

408万円
子ども・子育て支援事業の提供体制の確保および法律に基づく業務の実施に関する計画を策定します。

◆（仮称）新西町保育園整備事業

4億9616万7千円
「中野市保育園整備計画」に基づき、保育所の整備を行います。

● 病児・病後児保育事業
749万2千円
集団保育の困難な、疾病にかかっている児童および回復過程にある児童を、一時的に預かる事業を実施します。

4 地球環境との共生と豊かな心の人間社会づくり

● し尿等投入施設整備事業
1920万円
し尿および浄化槽汚泥を中野浄化処理センターで処理するため、投入施設建設など、財政負担の軽減および生活環境の保全を図ります。

● 地域バイオマス産業化推進事業
238万1千円
環境に優しく災害に強い産業都市の構築を推進するため、地域バイオマス産業都市構想を策定します。

5 産業が連携し、新しい価値を生み出すまちづくり

□ 強い農業づくり交付金事業
1億8000万円
共選所に選果機を導入し、出荷体制の整備、産地競争力強化を図ります。

□ ばら制定都市会議(ばらサミット)開催事業
650万円
全国22の自治体が加盟しているばらサミットを中野市で開催します。

□ 中野市ガイドブック作成事業
540万円
市の魅力を発信するため、民間情報誌を活用した専用ガイドブックを作成します。

◎ 新規就農者支援事業
2990万円
これまで行っていた支援に加え、新規参入者の農業機械、住居などの取得に対し支援を行います。

◎ 遊休荒廃農地対策事業
1320万3千円
遊休荒廃農地の解消を図ります。

● 地域ブランド発信事業
174万円
シンボルマークなどを活用した情報発信を推進します。また、バラまつり来場者を対象としたイベントを開催し、農産物、農産加工品などの周知と市内周遊を促進します。



◎ お披露目商談会事業
285万円

農産物、農産加工品などの情報発信を目的に、事業者との連携による商談会を開催し、平成26年度は県外でも開催します。

6 地域が育て地域が守る教育と文化のまちづくり

● 童謡・唱歌のふるさとアンサンブルフェス開催事業
681万3千円
音楽交流の促進と文化芸術の発展を図るため、信越自然郷9市町村、姉妹都市、知音都市などと連携して、合唱団、吹奏楽団、管弦楽団の音楽発表会を行います。



◎ 小中学校熱中症対策事業
1630万円
よしずの購入、遮熱フィルムの貼付など猛暑対策を図り、児童生徒の熱中症予防対策を講じます。

◎ 英語指導助手招致事業
1526万円
中学校の英語教育と小学校で必修化される外国語活動の充実を図るため、英語指導助手を増員し、各中学校に1人ずつ配置します。

● 音楽親善大使(アンバサダー)任命事業
100万円
音楽都市としての知名度を高めるため、著名な音楽家を音楽親善大使として任命し、イベント出演を通して、本市ゆかりの名曲の宣伝や、本市の魅力をPRします。



7 安全・快適で機能的な都市基盤づくり

◆ 新斎場整備事業
3億3006万6千円
北信保健衛生施設組合で整備する新斎場建設に係る事業費を負担します。

□ 道路ストック総点検事業
1000万円
安全で円滑な道路交通のため、道路ストック(トンネル、道路付属施設、法面、土木構造物)の総点検を行います。

◆ 住宅性能向上促進事業
2000万円
住宅所有者が市内業者を利用して行う住宅性能を向上させる工事に要する経費の一部を補助します。